

令和2年度 学校評価計画書

学校名

三田市立上野台中学校

1 学校教育目標

「夢や志をもち、心豊かでたくましく生き抜く生徒の育成」

～めざす学校像～《生徒一人一人の発達を支援し、安心して学べる環境づくり》

◆成長を支える学校<学力の定着と向上、生徒の発達や学びの支援、特別支援教育の視点>

◆健康・安全・安心の学校<基本的生活習慣の支援、適切な危機管理>

◆あたたかい学校<迅速・組織的生徒指導、教育相談の充実、共感的生徒理解、あたたかい言動>

◆開かれた学校<学校・家庭・地域の連携、学校園所連携、関係機関との連携>

2 今年度の学校重点目標

①学力向上へ向けた授業改善の工夫

②不登校生徒への支援の充実

③特別支援教育の充実

④人権教育の充実

【めざす生徒像】※校訓【立志・創造・敬愛】より

『**立志**』未来予想図を描き、実現に挑む生徒

『**創造**』意欲を持ち、創り出しやり抜く生徒

『**敬愛**』自他を大切にし、前向きで心豊かな生徒

「**あじみこそ**」により自律性や社会性を育む

あ:気持ちの良い挨拶、**じ**:時間を守る、**み**:身だしなみに気を配る、**こ**:言葉遣いに気をつける、**そ**:掃除を熱心にする

3 自己評価項目

分野・領域	評価項目（取組内容）
教育課程 学習指導	臨時休校後の教育課程を再編成し、主体的・対話的で深い学びに繋がるように生徒の意欲を引き出し、「分かる授業」への授業改善とともに学力の向上に努める。
	学校園所連携の充実により、学力向上に関わる実践の推進と、規律ある学習・生活習慣づくりに取り組む。
生徒指導 いじめ防止	感染予防等生徒の安全安心を第一に取り組み、教育相談の充実を図り、生徒の思いや願いをくみ取りながら、生徒の共感的理解に基づいた生徒指導とともに、不登校生徒をはじめ、生徒の発達への支援の充実に取り組む。
	本校「いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ問題に対して、迅速かつ組織的に対応する。
教職員の 資質向上	新しい学習指導要領の来年度全面実施を見据えて研修を積むと共に、特別支援教育の視点から、どの生徒にも分かりやすい学習指導の工夫、授業改善に取り組む。
	人権意識/危機管理意識の向上と、様々な教育課題への組織的な対応により家庭/地域に信頼される学校づくりに取り組む。
開かれた 学校づくり	学校園所<保・幼・小・中>連携の推進により、校区の『みんなで育てよう』をもとに、生徒が安心して学べる学習環境づくりに取り組む。
	安全安心を確保しつつ、積極的な情報提供、学校公開、各種ボランティア活動等、学校・家庭・地域連携でより良い教育環境づくりと可能な限り多様な教育力の活用の推進を図る。